

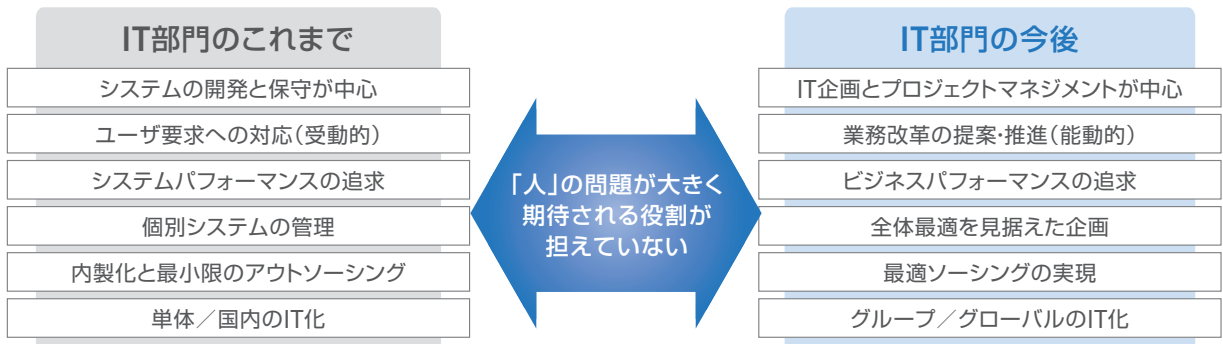
# IT バリューマネジメントサービス

## IT 人材にかかる問題を解決し、IT 部門を変革

IT 部門は「業務改革の提案・推進」「IT によるビジネスの貢献や戦略の実現」といった役割を期待されています。しかし、多くの企業では「IT 人材」の不足により、この期待に十分応えられていません。アビームコンサルティングは、IT 人材のみならず、IT 組織（アウトソーサ含む）全体の付加価値を高めるソリューションとして IT バリューマネジメントサービスを提供いたします。

### IT 部門の課題

現在、多くの IT 部門は本来期待されている役割を果たせていません。その最たる理由は IT 人材の問題です。IT 部門が業務改革を提案・推進し、経営戦略の実現に貢献する組織に変わるためには、IT 人材にかかわる課題を解決する必要があります。



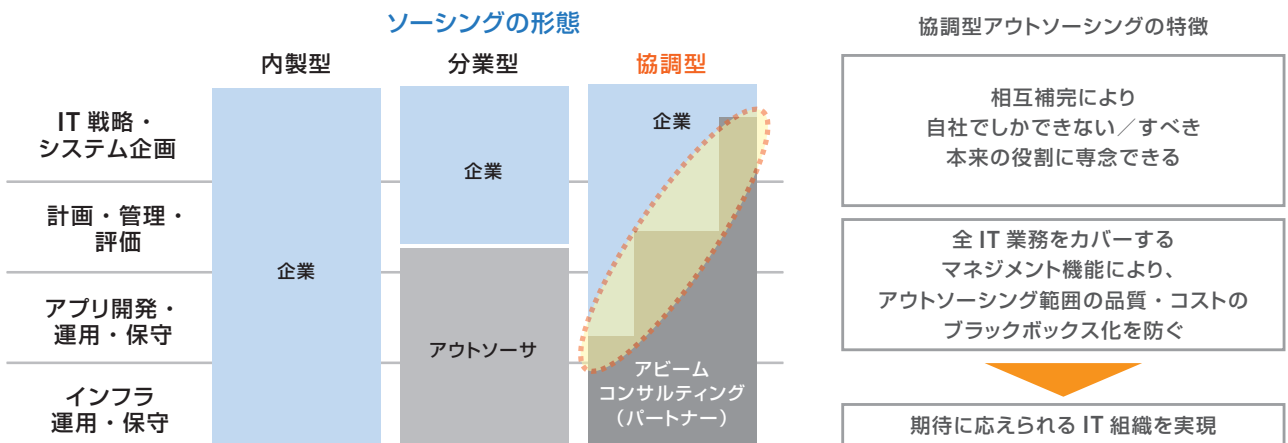
IT人材にかかる課題	
IT企画人材の不足	・運用業務に関する業務負荷が高く、またIT人材像が不明確であるため、人材ローテーションの実施やIT企画人材の育成ができない
開発・保守の後継人材の不足	・IT基盤整備が一巡し、開発・保守のアウトソーシングが拡大している ・人口ピラミッドがいびつで後継者層そのものが不足している
グローバルIT人材の不足	・グローバルIT標準化の遅れやガバナンス欠如により、海外要員の育成・活用が現地任せ ・グローバル人材自体が欠如(特に日系)

出所:アビームコンサルティング株式会社 リサーチレポート「ビジネスに貢献するIT部門への変革」

### 協調型アウトソーシングの重要性

全 IT 業務を自社で担うのは現実的ではありません。しかし、業務を「企画やマネジメントは自社」「開発や運用・保守はアウトソーサ」と単純に分けても、互いの強みを生かしきれず、高コスト・低品質になってしまう恐れがあります。

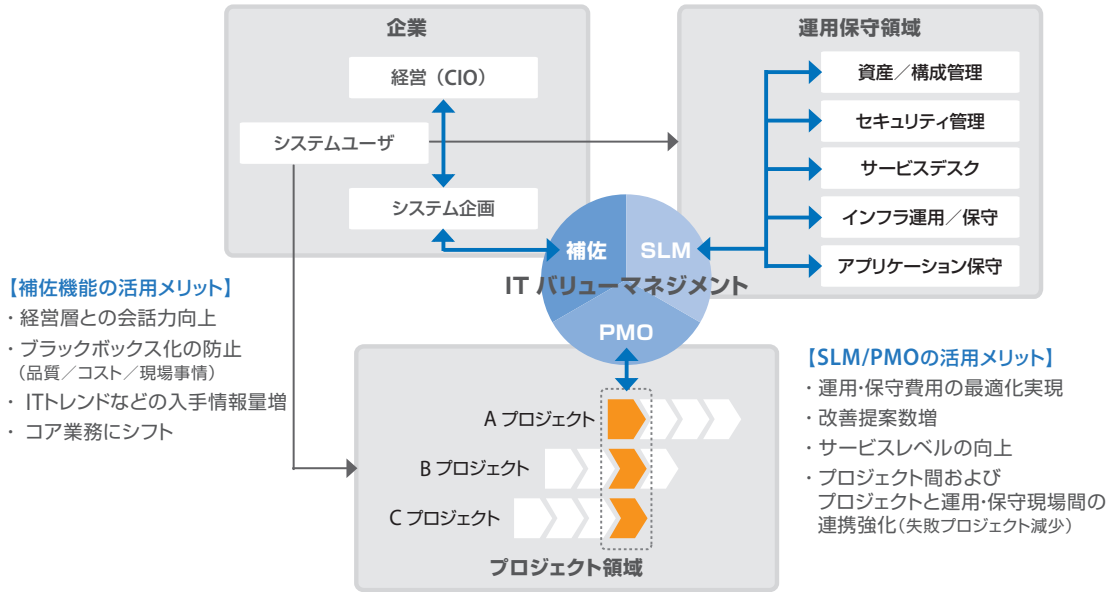
協調型アウトソーシングでは、現場事情に応じた自社とアウトソーサの相互補完により、効率的で効果的な IT 組織を実現します。



## サービスの概要

IT バリューマネジメントサービスでは、協調型アウトソーシングの複雑な役割分担をマネジメントします。各種調整のほか、評価や CIO レポートなどを一元的に担い、継続的に付加価値を生み出します。

IT バリューマネジメントには、CIO やシステム企画を支援する「補佐」機能、運用保守の現場をマネジメントする「SLM (Service Level Management)」機能、複数プロジェクトをマネジメントする「PMO (Program Management Office)」機能があり、それぞれのドメインを補佐・マネジメントしながら、全体統制を効かせます。



	IT バリューマネジメント	各ドメイン
企画領域での 主な業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>右記のユーザ業務に関する支援</li> <li>ユーザ人材の育成 (IT 企画を担える人材の育成)</li> <li>運用保守、およびプロジェクトに関する報告 (改善レポート含む) など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユーザ部門の IT 活用推進</li> <li>ビジネスに貢献する IT 活用企画策定 (グローバル対応含む)</li> <li>IT 投資の妥当性評価</li> <li>情報化計画の策定</li> <li>経営層のニーズの具現化検討 など</li> </ul>
運用・保守領域での 主な業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体最適の視点での運用保守に関する品質管理/コスト管理</li> <li>外部標準サービス (クラウドサービスなど) の一体マネジメント</li> <li>機能間、会社間での各種調整</li> <li>継続的な改善のドライブ</li> <li>保全・営繕の起案</li> <li>ユーザ満足度の向上施策策定 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ヘルプデスク」「アプリ保守」「インフラ運用・保守」といった各領域における、安定した定常運用</li> <li>上記の各領域における業務改善 (高品質=低コストとなるための改善提案) など</li> </ul>
プロジェクト領域での 主な業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>スコープに関するプロジェクト間の整合性確保</li> <li>IT 組織全体のリソース調整</li> <li>個別プロジェクト内では解決できない課題対応</li> <li>個別プロジェクトの変更内容が他プロジェクトや運用に及ぼす影響の調整</li> <li>個別プロジェクトのフェーズ終了に関する完了判断 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プロジェクトの実行 (成果物作成)</li> <li>「スコープ」「スケジュール」「予算」「品質」の管理</li> <li>プロジェクトにかかわるリソースの管理</li> <li>プロジェクト内の課題対応 など</li> </ul>

## 導入に向けてのポイント

IT 組織改革のため、組織設計や引き継ぎ準備が必要となりますが、新体制・新プロセスの細部にこだわり過ぎると、導入までに時間がかかり過ぎます。運用しながら改善する方が早くゴールに到達できるのであれば、まずマネジメントチームを立ち上げることが重要です。

### 導入ステップ

